

11. 防火効果の高い樹種による『防災植樹』を推進する。

防火効果の高い樹種、配置パターンを考慮する。

延焼や道路閉塞の防止など、樹木のもつ防災効果を活用し、街路樹の密度アップやブロック塀の生垣化、施設の緑化等を推進する。

気候、生育条件等を加味しながら、防火効果の高い樹種を配合した植樹を行う。

樹木の配置パターンによる遮熱効果を考慮し、街路樹等の密度アップを図る。

暖温帯〔関東以西〕に適した防火植樹

区分	防火力の高い植樹	
高木	常緑	アカガシ、クロガネモチ、サンゴジュ、アスナロ など
	落葉	イチョウ、エンジュ、シンジュ、スズカケノキ など
中木	常緑	カクレミノ、サザンカ、ツバキ、ヒイラギ など
低木	常緑	イヌツゲ、クチナシ、ジンチョウゲ、トベラ など
	落葉	アジサイ、カラタチ など

( 防災樹木一覧表 - 日本緑化センター )

【参考】

	1 列	2 列	3 列
正 列	1-3 ●●● 73.0%	1-2 ●●●● 89.2%	1-3 ●●●●● 94.6%
交 互 (ちどり)		2-2 ●●●● 94.6%	2-3 ●●●●● 94.6%
正 列	3-1 ●●●● 48.7%	3-2 ●●●●● 67.6%	3-3 ●●●●●● 78.4%
交 互 (ちどり)		4-2 ●●●●● 86.5%	4-3 ●●●●●● 94.6%
正 列	5-1 ●●●●● 24.3%	5-2 ●●●●●● 40.6%	5-3 ●●●●●●● 48.7%
交 互 (ちどり)		6-2 ●●●●●● 56.8%	6-3 ●●●●●●●● 91.9%

樹木の配置パターンと輻射熱遮蔽効果 ( 岩河 )

( 防災植樹のすすめ - ( 社 ) ゴルファーのための緑化促進協会 )

防災上の重要度を踏まえ計画的に推進する。

防災植樹の推進計画を作成し、市町村における「防災都市づくり計画」等に位置づけ、計画的な実施を図る。 参照 1. 防災都市づくり計画

特に、延焼や建物倒壊の危険度が高い地域の避難路沿道や避難地について、防災植樹を重点的に実施する。 参照 10. 避難体系